

平成23年度予算を審議

第5次総合計画スタート

『**県央の未来を紡ぐ^{つむ}玉村町**』の実現をめざして

平成23年第1回定例会は、3月2日から15日までの会期で開かれました。

初日は、町長から平成23年度の施政方針が示されました。続いて平成23年度各会計予算（7会計）ほか条例制定、平成22年度補正予算など23議案が上程されました。新年度予算関係の7議案は予算特別委員会、新規条例制定など3議案は関係する常任委員会で慎重に審査することに決まり、ほか13議案をすべて原案のとおり可決しました。

一般質問は、14議員が9日から11日の3日間にわたって登壇する予定でしたが、3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生したため、日程を変更して行いました。

最終日には、被災地への見舞金などを計上した補正予算など追加3議案が上程され、委員会で審査した10議案と合わせて全て原案のとおり可決し、14日間の会期を閉じました。

老朽公共施設の改修に力点

町税など自主財源（町が自分でまかなえるお金）総額は微減でしたが、クリーンセンター改修等の大型事業に伴う国からの補助金や町の借入金が増加するとともに予算総額が5.6%増加したため、自主財源比率は53.6%（前年度比▲3.6%）に低下しました。庁舎外壁の改修、クリーンセンターの改修、南中学校武道館建設などの公共施設工事関係費用が大きく増加しました。平成23年度末の借入金残高は96億円余であり、平成22年度末より約3億円の増加見込みです。

建て替え予定の第4保育所



●老朽施設の建て替え、大規模改修事業

施設名	建設時期	方法	予算額	内容
クリーンセンター整備事業	平成2年	改修	5億461万円	工事
庁舎外壁改修事業	昭和60年	改修	1億4547万円	工事
海洋センター大規模改修事業	平成9年	改修	315万円	設計
第4保育所建設事業	昭和40年	建て替え	106万円	基本設計

●新規建設事業

南中学校武道館建設事業	1億3387万円
（仮称）たまむら物産館建設事業（基本設計）	378万円

●その他事業

赤ちゃんの駅設置事業	53万円
予防接種事業	1億7429万円
消防車両整備事業（救急車両入れ替え）	4020万円

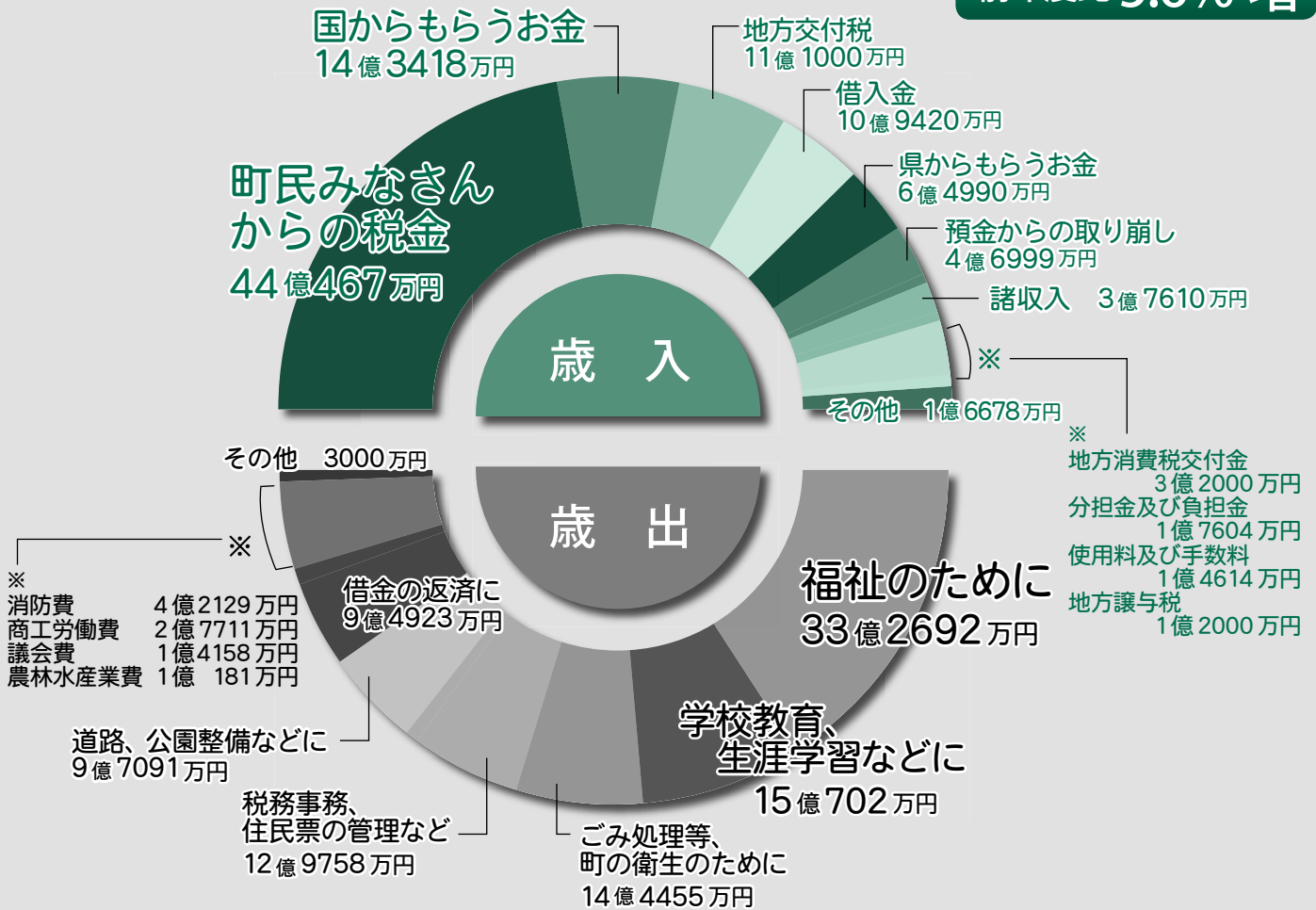
平成23年度の主な事業

14対1で原案可決

第5次総合計画の目標達成をめざした積極型予算

平成23年度一般会計予算 総額 **104億6800万円**

前年度比 **5.6%増**



特別会計・事業会計の予算額

すべて原案可決(全員賛成)

<p>国民健康保険特別会計</p> <p>31億7857万円</p> <p>前年度比 5.7%増</p> <p>町民1人当たり 8万4656円</p>	<p>後期高齢者医療特別会計</p> <p>1億9034万円</p> <p>前年度比 2.3%減</p> <p>町民1人当たり 5069円</p>	<p>介護保険特別会計</p> <p>16億9232万円</p> <p>前年度比 12.3%増</p> <p>町民1人当たり 4万5072円</p>
<p>介護予防サービス事業特別会計</p> <p>1298万円</p> <p>前年度比 3.6%増</p> <p>町民1人当たり 346円</p>	<p>下水道事業特別会計</p> <p>12億9423万円</p> <p>前年度比 6.9%増</p> <p>町民1人当たり 3万4470円</p>	<p>水道事業会計</p> <p>7億5482万円</p> <p>前年度比 3.9%減</p> <p>町民1人当たり 2万103円</p>

町民1人当たりの金額は、4月1日現在の総人口(3万7547人)から算出しました。

金額は端数処理のため、合計で合わない場合があります。

※老人保健特別会計は、平成22年度で廃止となりました。

一般会計予算に対するの討論がありました

反対です

予算内容は施政方針との整合性がなく、偏向的と感じられる事業がある。補助金の算定基準もあいまいだ。

町田宗宏 議員

賛成です

第5次総合計画に則った予算となっており、問題ない。

島田榮一 議員